

Numazu Fresh News

清水町立南中学校3年生を招き総合学習
「地域の専門家に学ぼう」1回目を開催

発信日:2014/10/15

発信者:沼津河川国道事務所

清水町立南中学校3年生の総合的な学習の時間として企画された「地域の専門家に学ぼう」の一環として、南中学校3年生20名を対象に、4回にわたり事務所職員を講師とした学習会を実施しています。

第1回目となった10月15日(火)は「柿田川自然再生事業の必要性と現地体験」をテーマに、水防企画係長によるPHのパックテストによる水質試験や調査第一課技官による柿田川自然再生事業の必要性について、詳しく説明して頂きました。

また、現地体験として、胴長を履きオオカワヂシャの外来種駆除や貴重種であるミシマバイカモの見学など、生徒たちにとって貴重な体験をして頂くことが出来ました。



計画課長による学習会の開催挨拶。



PHのパックテストを説明をする水防企画係長。
柿田川のPH測定の結果は7程度で中性。



オオカワヂシャの外来種駆除。もみ殻袋に入れ
下流に流れないようにしています。



柿田川の貴重種ミシマバイカモを箱めがねで
確認しました。

講師をして頂いた皆様ありがとうございました。

生徒からは、「なぜ、外来種駆除をするの?」「今後、外来種駆除に参加したい」など自然再生事業に意欲的な意見を頂きました。次回は、10月21日(火)に、笹原山中バイパスの橋梁架設現場見学を予定しています。

記事の詳細については(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。